

第12回「おきなわの観光」意見発表コンクール

SHIMA Z  -RIで歩む！FI-WAへの道

し ま ぞ - り

フ ィ - ワ

琉球大学  
観光産業科学部  
観光科学科

金城有紗



# 「平和産業観光」とは？

従来の考え

平和でなければ観光は成立しない

+

「交流」を通じて「相互理解」を深める機会

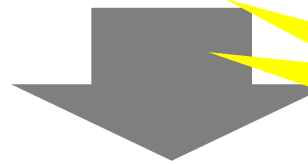
観光によって平和を創るという視点





しかし…

沖縄県では、「交流」を目的とした  
観光コンテンツが少ない💧



もったいない!!

観光は理解しあう絶好の機会

観光

交流



相互  
理解

平和



# FI-WA (平和) へ歩む! SIMAZO-LIMPIC FES-TIVAL

アイディアの内容

国や言葉や文化の壁を越え、  
**相互理解**を深める交流イベント



SIMA  
ZO-LIMPIC

平和

SIMA  
CANVUS

FI-WA!  
WALK!



【開催日】

8月8日「**島ぞうりの日**」～9日

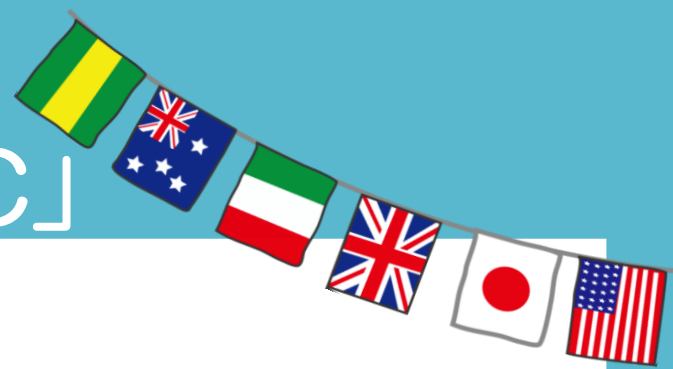
【参加条件】

島ぞうりをチケットとして購入

①島ぞうりで遊びつくせ！

しまぞーりんぴっく

「SIMA Z-LYMPIC」



# 各国混成チーム対抗！！ 島ぞうりのスポーツ大会

アイディアの内容ー



FLYING  
SIMA-ZORI



RUN

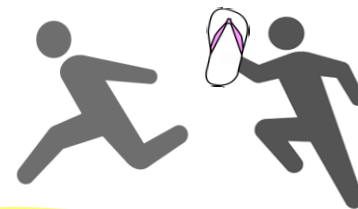
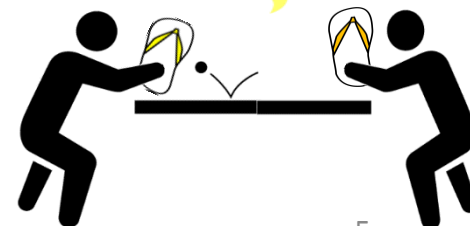


TABLE TENNIS





②島ぞうりアートで埋めつくせ！

しまキャンバス  
「SIMA CANVUS」



アイディアの内容

彫刻体験



モザイク画



フォト  
コンテスト



地方の廃校舎  
などを利用



みんなで創り上げる  
島ぞうり美術展！



③ 願いよ届け!

フ ィ ー ワ ウ オ ー ク  
「FI-WA!WALK!」



ーアイディアの内容ー



戦後平和の起点となった

“奇跡の1マイル”での平和行進

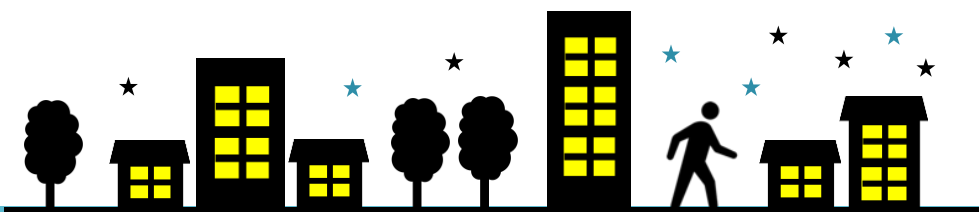
START

ピース・アワー

平和行進

GOAL

- 島ぞうり折紙
- 平和のかがり火
- カチャーシー





# 類似イベントのノウハウを！

— 実現可能性 —

## ① SIMA ZO-LYMPIC

国際色豊かな  
市民参加型スポーツイベント  
→ コーポレートゲームズ



## ② SIMA CANVUS

→ フォトコンテスト  
イチハナリアート展







—実現可能性—

# SIMA ZO-LYMPICの経済性



## 【参考ローカルスポーツイベント】 兵庫県篠山ABCマラソン大会

参加者＝約1万人  
運営費＝約6,000万円  
参加者消費額＝8,115万円



SIMA ZO-LYMPICの（予測）経済規模  
基礎按分比→島ぞうり：マラソン＝1：5

- ① 予測参加者数＝約**2,000人**  
(マラソン→約1万人) × 1/5
- ② 予測運営費＝約**1,200万円**  
(マラソン→約6,000万円) × 1/5
- ③ 予測参加者消費額＝**1,623万円**  
(マラソン→8,115万円) × 1/5  
県内客：1,623 × 1/3 = 541万円  
県外・海外客：1,623 × 2/3 = 1,028万円

沖縄コーポレートゲームズ2015（目標参加者数、県内客県外客比率）参考



—実現可能性—

# 経済波及効果の推計



イベントの「運営費+参加者消費」  
に含まれる内の県産品消費額

直接効果  
2,316万円

イベント関連産業に及び波及  
効果に含まれる県産品消費額

間接1次波及効果  
1,118万円

直接効果、間接1次波及効果が  
生み出す雇用が誘発する消費  
に含まれる県産品消費額

間接2次波及効果  
356万円

SIMAZO-LYMPIC  
(予測) 経済総波及効果

**3,790万円**



# 運営方法

「将来性・継続性」



## 市町村持ち回り開催

→地域の違った特色を活かす

魅力UP & PR



## 大学とタイアップ

→授業のカリキュラムとして組み、  
大学生を運営主体とする

人材育成



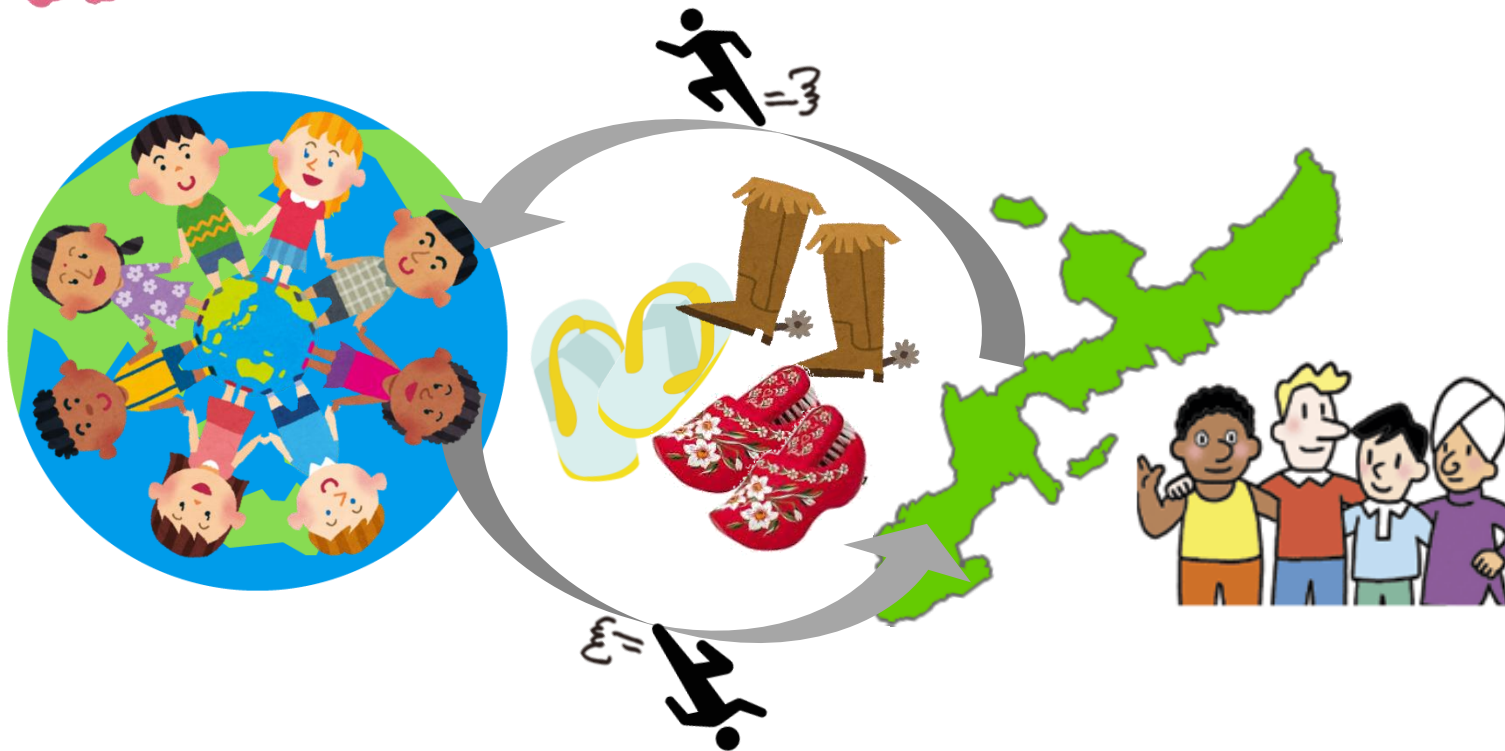


# FI-WAの心を世界へ

— 将来性・継続性 —



## 履き物をキーワードに世界展開



インバウンド観光に加え、  
アウトバウンド観光を広め、平和を促進する





「将来性・継続性」

# 交流 ⇔ 相互理解 ⇔ “FI-WA”



沖縄が様々な背景を持つ人が  
集まる交流の場に



**相互理解**に基づく、平和を軸とした沖縄観光の  
世界における継続的な認知・発展につながる！



## 参考文献・資料

---

- 1.小長谷一之・前川知史 編集（2014）『経済効果入門-地域活性化・企画立案・政策評価のツール-』
2. 沖縄県（2014）『沖縄21世紀ビジョン基本計画（沖縄振興計画平成24年度～平成33年度）』
- 3.沖縄県（2014）『平成26年度スポーツツーリズム戦略推進事業実施報告書』

etc.



# コンクールに参加して

---

観光が平和産業として果たせる役割、  
沖縄観光の国際交流の場としての発展、  
を考える機会となりました。

観光立県の県民としてより一層、  
沖縄観光への理解を深めたいと思います！

ご静聴ありがとうございました！

